



2025 年 11 月 12 日

コスモエネルギーホールディングス株式会社

コスモ石油株式会社

コスモ石油マーケティング株式会社

「SAF 認知度促進キャンペーン in 成田空港」に参加
～空の未来を守る次世代エネルギーをもっと身近なものに～

コスモエネルギーホールディングス株式会社（代表取締役社長：山田 茂）のグループ会社であるコスモ石油マーケティング株式会社（代表取締役社長：高山 直樹、以下「当社」）は、11 月 11 日（火）～21 日（金）に成田空港で行われる「SAF 認知度促進キャンペーン in 成田空港 ～サステナブルな空の旅 SAFと羽ばたく未来へ～」(以下「本キャンペーン」)に参加します。キャンペーン初日の 11 日（火）には成田空港第 1 ターミナルで開催記念式典が開催され、当社取締役常務執行役員の長尾恵吾が登壇。コスモエネルギーグループが 2025 年度より供給を開始した国産 SAF (Sustainable Aviation Fuel: 持続可能な航空燃料) の概要を紹介するとともに、一般の皆さまに SAF をはじめとする脱炭素エネルギーを身近に感じていただけるよう、普及に向けた取り組みを発信しました。

本キャンペーンは、空港を利用する一般の皆さまに広く SAF を知っていただくことを目的として、成田国際空港株式会社が主催するものです。式典には当社の他、成田国際空港株式会社、千葉県、ENEOS 株式会社、出光興産株式会社、伊藤忠商事株式会社、日揮ホールディングス株式会社、全日本空輸株式会社、日本航空株式会社が参加し、空港、自治体、SAF 供給事業者、航空会社が一体となって SAF を PR しました。



開催記念式典での集合写真
(右端がコスモ石油マーケティング取締役常務執行役員・長尾恵吾)

コスモエネルギーグループは、「2050 年カーボンネットゼロ」をめざし、日本初の国産 SAF 供給に向けてサプライチェーン構築を進めてまいりました。また、SAF の原料となる廃食用油の再利用を目的に、サービスステーションでの市民回収実証を継続的に展開するなど、社会全体での理解促進と機運醸成にも取り組んでいます。今後も、脱炭素化や循環型社会の実現を重要なテーマと認識し、社会的課題の解決と企業の持続的発展をめざすとともに、引き続き航空輸送における SAF 利用を推進し、資源循環とサステナブル社会の実現に貢献してまいります。

■キャンペーン概要

期間：2025 年 11 月 11 日（火）16:00～21 日（金）12:00

場所：成田空港 第 1 ターミナル北ウイング 4 階 3 面デジタルサイネージ前

内容：各社の SAF の取り組みに関する PR 動画を会場デジタルサイネージにて配信

各社の SAF の取り組みに関するパネル展示

SAF の原料となる植物油サンプルの展示

■コスモエネルギーグループの SAF 事業について

コスモエネルギーグループが手掛ける SAF は、2021 年に NEDO（国立研究開発法人 新エネルギー・産業技術総合開発機構）の「国産廃食用油を原料とする SAF 製造サプライチェーンモデルの構築」助成事業として採択され（※1）取り組んできたものであり、国内で初めて大規模生産される国産 SAF です。持続可能な製品の国際的な認証制度「ISCC CORSIA 認証」「ISCC EU 認証」を取得しており（※2）、環境価値が証明されています。コスモ石油株式会社（代表取締役社長：西 克司）、日揮ホールディングス株式会社（代表取締役会長兼社長 CEO：佐藤 雅之）、株式会社レボインターナショナル（代表取締役 CEO：越川 哲也）の 3 社により設立された合同会社 SAFFAIRE SKY ENERGY が製造し、2025 年度よりコスモエネルギーグループを通じて航空各社に供給しています。

「みんなの空に、新エネルギー」COSMO の SAF スペシャルサイト

<https://www.cosmo-energy.co.jp/ja/lp/saf/index.html>



SAF 製造装置（コスモ石油堺製油所内）

（提供：合同会社 SAFFAIRE SKY ENERGY）

※1 NEDO ウェブサイト https://www.nedo.go.jp/koubo/FF3_100312.html

※2 2024 年 12 月 13 日プレスリリース

<https://www.cosmo-energy.co.jp/ja/information/press/2024/241213-01.html>

以上